$ONSA^{-1}$

No. 28-1

平成	30	年度第	定時	会員紀	総会	報告	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
平成	30	年度第	第 1	回臨	诗理:	事会	報行	寺	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
平成	30	年度第	色 1	回見	学会	のご	案	勺	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
平成	30	年度担	支術	研究:	会等	開催	事	業	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
第 65	5 口	放射網	泉科	学研究	究会!	聴講	記	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5

一般社団法人 大阪ニュークリアサイエンス協会 〒542-0081 大阪市中央区南船場 3-3-27 TEL: 06-6282-3350, FAX: 06-6282-3351

e-mail: onsa-ofc@nifty.com URL: http://onsa.g.dgdg.jp 発行: 平成30年6月

平成 30 年度定時会員総会報告

一般社団法人大阪ニュークリアサイエンス協会(以下 ONSA) は5月29日(火)、大阪大学中之島センターにおいて平成30年度 ONSA 定時会員総会を開催致しました。出席できなかった会員各位のために、定時会員総会・ONSA 賞授与式及び交流会の内容を簡単に報告します。

今年度の定時会員総会は ONSA が新公益法人改革制度で「一般社団法人」へ移行後 6 回目の定時会員総会、一般社団法人化の新定款の施行による「会計報告」では 5 回目となりました。

定時会員総会は、義家専務理事の開会宣言により開始しました。豊松会長の挨拶、本総会の参加者数の確認 (議決権をもつ会員 55 名で委任状を含めて出席者 42 名) と進み、続いて以下の議事が進められました。

•報告事項

議長の指示により、事務局から議案書に従って、平成29年度事業報告が行われました。

•審議事項 議案

「第1号議案」:議長の指示により、事務局から平成29年度公益目的支出計画実施報告書(案)・貸借対照表(案)・損益計算書(正味財産増減計算書)(案)・財産目録(案)・貸借対照表及び損益計算書の注記(案)・附属明細書(案)と監査報告について説明が行われ、審議の結果「第1号議案」は、原案通り決議



総会中の風景。

されました。

「第3号議案」:任期満了に伴う役員改選のため議長の指示により、 事務局から理事候補者名及び監事候補者名を個別に読み上げ、14 名がそれぞれ決議されました。

以上で全審議が終了し、平成29年度大阪ニュークリアサイエンス協会賞授与式が、同会場にて執り行われ、会長から、賞状と目録(研究助成金)が授与されました。授賞者と対象課題は以下のとおりです。

大阪ニュークリアサイエンス協会賞の授賞者 兵庫県立大学 高度産業科学技術研究所 教授 宮本修治氏 授賞対象課題:ガンマ線ビームラインの開発とそれを用いた量子ビーム・ 核科学研究の推進

以上で議長は平成30年度定時会員総会の閉会を宣言しました。

平成 30 年度第1回臨時理事会報告

総会に引き続き平成30年度第1回臨時理事会が開催されました。



ONSA 賞授賞者宮本氏と会長。

事務局から、理事(14名)のうち11名の出席があり、定款第37条(1/2以上の定足数)による理事会開催要件をみたしている旨の報告が行われました。開会宣言の後、暫定的に前会長が議長を行いました。議長は定款に従って、理事会議事録の署名人に出席の監事を指名しました。

・審議事項 議案

「会長・副会長・専務理事の選定」:議長の指示により、定時会員総会の決議により選任された理事の中から、会長に豊松秀己理事、副会長に東光邦理事、山口多賀司理事、谷口良一理事が、専務理事に岩瀬彰宏理事が互選されました。なお、被選任者は、席上でその就任を承諾し、欠席者からは、予め承諾書を頂いております。

• 報告事項

議長の指示により、専務理事から平成30年度の職務の執行の状況報告が行われました。 以上をもって審議を終了し、議長が平成30年度第1回臨時理事会の終了を宣言しました。

臨時理事会終了後別室にて、参加者 31 名による交流会を開催しました。豊松会長の開会の挨拶、谷口副会長の乾杯の発声に続いて和やかに歓談、情報交換等が行われました。会員、参与、ONSA 賞授賞者の皆様を交えて有益な交流会を滞りなく終了することができました。



交流会風景。